



菅原：「SENDAI光のページェントカード」について、1991年へは、1991年の支援として「日専連 MELON 商品券」を発行しています。

渡辺：日専連カード会員の方一人ひとりが自発的に支援に参加できる取組みをなさっているそうですね。

地域貢献につながるカード利用

渡辺：見えない豊かさというものを量るとしたら、笑顔だということですね。事業に関連する「かたち」としては、カードを利用するとお得とか便利という点でしょうか。

菅原：クレジットカードを使うメリットにポイント付与がありますが、それだけではありません。カードを利用すると、自分はもちろん、自分以外の人にも喜んでもらえるという点が弊社カードの特徴です。物質的な豊かさとともに精神的な豊かさもかたちにできるという取り組みを実施しています。

渡辺：それをいろいろな種類のカードや商品券で、地域貢献につなげていますね。

菅原：弊社カードを利用するとご利用額の一部を弊社負担で様々な団体に寄付するという仕組みです。例えば地域イベント支援として「SENDAI光のページェントカード」、地元スポーツ支援として「ベガルタ仙台カード」「リガール仙台カード」など、サポート型クレジットカードを発行、環境保全活動団体 MELON トカードを発行、環境保全活動団体 MELON Z（公財）みやぎ・環境とくらし・ネットワークへの支援として「日専連 MELON 商品券」を発行しています。



SENDAI光のページェントカードの寄付金贈呈式 (2020年12月8日)

年に発行して以来カードご利用額の一部を毎年寄付してきましたが、今年度はそれに加えてキャンペーンエントリーを11月に実施しました。会員さまがエントリーしていただくことにより、お一人あたり10円を別途光のページェント実行委員会に寄付する仕組みです。約6700名の会員さまから賛同をいただきました。

渡辺：「SENDAI光のページェントカード」ではない他の日専連カードをお持ちの方も支援することができて、地域貢献できる満足感が得られるんですね。実行委員会からは感謝のメッセージがあったとお聞きしましたが。

菅原：実行委員会のホームページでエントリーされたカード会員さまへメッセージを伝えています。従来は弊社と実行委員会の関係だったのが、今回は、弊社を通じて日専連カード会員さまと実行委員会の方々が見えるかたちで結びついたと思います。

渡辺：スポーツ支援も広がっています。



仙台89ERSカード誕生記念デーにて (2021年1月23日)

東日本大震災からの復興支援活動

渡辺：他に、今年度は東日本大震災から10年になりますが、被災地の復興支援もカード事業

菅原：今年1月に「仙台89ERSカード」を発行しました。そして1月23日のホーム戦を「仙台89ERSカード誕生記念デー」として開催し、このカードでの買い物を通して仙台89ERSの支援ができることをブースターの皆さまに広くアピールしました。おかげさまで、多くの方からお申込みいただきました。



※インタビューはマスクを着用して行いました。(マスクを外したのは撮影時のみ)

すが わら とおる
菅原 亨

株式会社日専連ライフサービス 代表取締役社長

1983年早稲田大学法学部卒業。同年㈱七十七銀行入行。2013年同行取締役を経て、2017年常務取締役。2020年6月㈱日専連ライフサービス代表取締役社長に就任。

わたなべようこ
聞き手/渡辺祥子

りらくアンバサダー

1991年フリーアナウンサーとして独立し、仙台を拠点に活躍。2014年8月「3.11からのことづて～災後を生きる人たちの言葉～」(TOブックス)を出版。



企業スペシャルインタビュー

**人々のくらしの“豊かさ”を創出する
総合生活支援企業を目指します**

クレジットカード事業を柱として、地域経済や文化支援に貢献してきた日専連ライフサービス。昨年、新社長に就任し「地域に笑顔の輪を広げたい」をモットーに、さらに地元発展のためのサービスに注力している菅原社長。その活動に対する思いを伺った。

渡辺：日専連ライフサービスの歴史は今年で43年になるそうですね。

菅原：1978年の設立で、本社はアエル9階にあります。事業は、主力がクレジットカード事業で現在の会員数は約45万名、年間取扱高はプリペイドカード等を含めると1千億円を超えています。その他にカーリース事業や通信事業のドコモショップなどを展開しています。

渡辺：昨年6月に社長に就任され「地域に笑顔の輪を広げたい」とのメッセージを出されましたね。

菅原：昨年3月頃から新型コロナウイルスの影響が始め、6月頃には地域のみなさんの笑顔が少なくなっていると感じていました。そんな時に弊社社長に就任したわけです。弊社の経営ビジョンは「豊かさをかたちに」です。それを具現化する証しは何かと考えると、地域に住むお一人おひとりが笑顔になることではないか。人が笑顔になる取り組みを継続することで地域が元気になり、笑顔の輪が広がっていけば素晴らしいなと思いました。



を通じて行っているそうですね。

菅原 まず、カード払いおよびポイント交換による義援金を募集して寄付いたしました。また、「宮城・海のまちはバスツアー」を実施して会員さまを南三陸や女川の被災地へ案内しました。サッカーチームのコバルトレ女川応援のための「コバルトレ女川カード」も発行しています。さらに、福島への支援にも力を入れています。継続的に貢献しているのが「Fukuum(フクラム)カード」です。フクシマの「フク」とスクラムの「ラム」を掛け合わせた造語です。カードご利用額の一部をFukuum(フクラム)基金として拠出し、福島県内の学生による地域特産品を使用した商品開発や販売活動などの取り組みを支援し、復興に役立てるものです。

渡辺 福島県や観光物産協会なども連携して行っていますね。

菅原 福島の物産品を広く知っていただくこと、「Fukuum(フクラム)カード」会員さまへ観光や物産品の情報を発信することで観光誘致や物産振興を行っています。福島を離れた方なども「Fukuum(フクラム)カード」を通じて支援していただいています。

地元の商店を元気に

渡辺 県内外で幅広く支援活動をしている訳ですが、一方、地元の加盟店のサポートも重視しています。

菅原 現在の加盟店は約7300店です。個

人商店の方々などはキャッシュレス化に悩ま

れているようですので、昨年はキャッシュレス導入説明会を開催したり、決済端末の提供などの支援をきめ細かく実施しました。地域のみさんの毎日の決済を行う重要インフラの役割を担い、地域のキャッシュレス化推進に大きく貢献しています。

渡辺 地元自治体との連携も今までのノウハウを活かして行っています。

菅原 消費税が引き上げられた2019年10月から2020年3月にかけて、仙台市プレミアム付商品券事業の商品券販売ならびに換金・精算業務を受託しました。また、同年8月からは、仙台市内の21商店街(団体)から割増商品券事業も受託しています。各商店街の規模や取扱期間が異なる中、弊社が長年培ってきた商品券製造、精算、コールセンター運営などのノウハウを活かし取り組みました。この事業で多くの商店街の方々とコミュニケーションを深めることができ、商店街のみならず元気になることで地域に活気がでると改めて気付きました。また、商店街のみならず弊社を頼りにしてくださっていることも実感しました。

新しい豊かな地域の創造に向けて

渡辺 さて新年度を迎える時期ですが、新たな事業展開もなされていますね。

菅原 コロナ禍が続く中ではキャッシュレス化の拡大がますます求められると思います。

弊社はお客さまにより使いやすく喜ばれる

商品・サービスを提供して地域に貢献していきます。具体的にはスマートフォン決済の導入です。2021年2月にApple Pay・Google Pay(TM)を弊社カードでも設定できるようにになりました。スマートフォンを端末にかざすだけで決済できますので、店頭でお金やカードのやり取りも不要になり安心・安全です。コロナ禍の今だからこそおすす

めしたい決済手段です。他にもプリペイドカードがあります。2016年よりみやぎ生協さまはじめ福島、山形、岩手の各生協さまと提携したプリペイドカードを取り扱っていますが、現在約19万枚を発行しています。もちろん弊社の加盟店でもご利用いただけます。クレジット

トカード以外でも利用できるキャッシュレス決済手段として浸透していくよう、利便性の高い身近な地域マネーとしてキャッシュレス活性化を推進していきたいと考えております。

渡辺 いろいろと具体的な事業の内容をお聞きしてきましたが、笑顔の輪を広げたいという思いについて改めて伺います。

菅原 厳しい状況が続く中、地域を元気に、豊かにしたいという願いはみなさん同じだと思います。弊社はそうした自治体、企業、各種団体などとのネットワークを広げて一緒に様々な取り組みを行っていきます。地域を愛する多くの人々が織りなしていく「地域に笑顔の輪を広げる」取り組みは「新しい豊かな地域の創造」につながっていくと考えています。

カードでのお買い物をもっと簡単、安全に!

日専連カードで
スマホ決済

お持ちの日専連カードをスマートフォンに設定する事で、
QUICPay™ (クイックペイ) マークのあるお店で利用できます。



日専連カードで
Apple Pay をはじめよう。



設定は簡単です。
詳しくはこちら



※Apple、Appleのロゴ、Apple Pay、Apple Watch、Face ID、iPad、iPhone、Mac、Touch IDは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

日専連カードで
Google Pay™ をはじめよう。



Google Pay のはじめ方

お持ちの日専連カードをたった数分で
簡単に追加できます。
詳しくはこちら



※Android、Google Play は、Google LLC の商標です。
※スマートフォンの画面はイメージです。